

【目指す学校像】みんなで どんときも りかいしあえる学校

【目指す児童像】かしこい子 やさしい子 たくましい子

みどりが丘小だより

令和4年 1月16日発行

鹿沼市立みどりが丘小学校



学校

ホームページ



2023年を迎えて

今年の年末・年始は「何もしないでのんびり過ごす」ことを目標にして臨みました。

例年、我が家では30日が恒例の「餅つき」(私の母方の姉弟が集まり、15日ほどつきます)となるため、大掃除が31日に行うことになり、いつも紅白歌合戦が始まる頃まで続きます。

しかし2022年は自身の健康を害したこともあり、少しぐらい家の中は雑然としてもよいという大らかな気持ちで年越ししようと決めました。

実際にはどうだったかという、やはり家の中にじっとしているわけにはいかず、やらなければならないことが後から湧いてきて、つい動いてしまいました。ただ、仕事はやらず、楽しいことに時間を費やしたおかげで、ずいぶんリフレッシュすることができました。

2023年は「うさぎ年」。コロナ禍という障害をものともせず、目標を高く掲げ、クリアできるような年にしてほしいと思います。

生き生き体験活動

<持久走大会>



<表彰>



昨年度は運動会の延期に伴い中止となった持久走大会でしたが、今年度は1ヶ月遅れでの実施となりました。どの学年も「全力で」を合い言葉に、真剣に走る子供たちの姿が印象的でした。



【今年度の卒業式について】

先日、校長会において今年度の卒業式および入学式について話し合いが行われました。新型コロナウイルス感染状況等を踏まえて、各学校の実態に応じた制限は不可欠と考えることから、本校では卒業式における出席者について、以下のように実施したいと思います。

＜来賓等＞

- ・感染防止のため、来賓（地域関係者）、議員、市長部局は招待なし。
※今年度の卒業式案内に関して、はがき等による通知は行わない。
- ・主催者（市教育委員会）も出席しない。

＜児童および保護者＞

- ・参加児童は感染状況を考慮し、在校生（４・５年生）と卒業生（６年生）とする。
- ・その他の出席は、職員、PTA 役員（会長・副会長）、保護者（１家庭２名以内）とする。

このほか、内容に関しては、感染状況を踏まえて検討したいと思います。

ご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

【校長のつぶやき～サウナでのできごと～】

どこに出かけても新型コロナウイルス感染が心配されるようになってから３年ほど経ちました。現在は第８波がピークのようなのですが、政府の対応や人々の認識が変化したこともあり、コロナを恐れてずっと家の中で過ごすことから、感染対策をしながら郊外でストレスを発散させようとする生活が定番となりつつあります。それでも小心者の私は、大好きなサウナ生活を復活させてはみたものの、週末は外出する方も多いことを考え、お昼頃ならサウナに行く人は少ないだろうと思い、土曜日にスーパー銭湯へ行くようにしています。これが私にとってはストレスを解消するささやかな快適タイムとなっております。

先日、いつものスーパー銭湯でサウナに入った後、水風呂に浸っていると、私をまじまじと見つめる目が！どこかでお目にかかった気がしていたのですが、その方から「先生ですよね。」と言われ、水風呂に入りながらも思い出せずに冷や汗をかく私・・・。

30年以上教員をしていると、外出した時に声をかけられ、見覚えはあってもどこの学校にいたときの保護者だったか思い出せなかったり、教え子が成長して大人になってしまったために分からなかったりといったことがよくあります。

「みどりが丘のバレー部でお世話になった〇〇です。」

「ああ！〇〇さんですか。お久しぶりです。」

みどりが丘小の開校当時、私はスポ少の事務局で組織作りを担当する傍ら、バレーボール部のコーチもしていました。名前を聞いたとき、当時のバレー部の保護者として協力くださったことをすぐに思い出しました。

「今、うちの孫が２人お世話になっていて、△△といいます。」

「え～、そうなんですか？」

今もみどりが丘小の学区にお住まいだそうで、しばらく開校当時の思い出話に花が咲いてしまい、水風呂に浸かったまま５分以上話してしまいました。

冷え切った体を再びサウナで温め、外気浴で整いながら、若かりし頃の自分を思い出し、心地よいひとときを味わうことができました。

